

今日の一問 (やまだ塾)

(2008年5月26日掲載)

8/21 修正

No.28	2002年以降の「精神保健医療福祉施策の改革」に向けた経緯を概観せよ。			
解答	<p>2002年12月:①障害者部会分会報告書(「今後の精神医療福祉施策について」), ②精神保健福祉対策本部の設置</p> <p>●基本的考え方:入院医療主体から, 地域保健・医療・福祉を中心としたあり方への転換</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>2003年5月:精神保健福祉対策本部中間報告(「精神保健福祉の改革に向けた今後の方向案について」)</p> <p>●重点施策:①普及啓発, ②精神医療改革, ③地域生活の支援, ④「受け入れ条件が整えば退院可能」72,000人対策</p> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="363 1025 715 1227" style="width: 33%;">2004年3月: 「心の健康問題の正しい理解のための普及啓発検討会報告書」</td> <td data-bbox="722 1025 1058 1227" style="width: 33%;">2004年8月: 「精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会最終まとめ」</td> <td data-bbox="1066 1025 1337 1227" style="width: 33%;">2004年8月:「精神病床等に関する検討会最終まとめ」</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓ ↓ ↓</p> <p>2004年9月:精神保健福祉対策本部報告(「精神保健医療福祉の改革ビジョン」)</p> <p>●ポイント:①国民各層の意識の变革や立ち後れた精神保健医療福祉体系の再編と基盤強化を今後10年で進めるとして達成目標を示し, ②「受け入れ条件が整えば退院可能な者(約7万人)」についても併せて10年後の解消を図る</p> <hr/> <p>2004年10月:厚生労働省障害保健福祉部「今後の障害保健福祉施策について」(改革のグランドデザイン案)</p> <p>●ポイント:①障害保健福祉施策の総合化, ②自立支援型システムへの転換, ③制度の持続可能性の確保</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>①2005年6月:「障害者雇用促進法改正」, ②2005年11月:「障害者自立支援法制定」および「精神保健福祉法改正」</p>	2004年3月: 「心の健康問題の正しい理解のための普及啓発検討会報告書」	2004年8月: 「精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会最終まとめ」	2004年8月:「精神病床等に関する検討会最終まとめ」
2004年3月: 「心の健康問題の正しい理解のための普及啓発検討会報告書」	2004年8月: 「精神障害者の地域生活支援の在り方に関する検討会最終まとめ」	2004年8月:「精神病床等に関する検討会最終まとめ」		

(注)「問題68「2005年患者調査」に基づいて精神障害者の現状について述べよ。」を参照のこと。